

第1回大川小学校・熱川小学校等統合準備会会議録（要旨）

- 1 日 時 平成29年4月28日（金）19：00～ （20：40 閉会）
- 2 場 所 東伊豆町立図書館2階視聴覚室
- 3 出席者 須藤裕文、進士 真、佐藤泰志、力石和彦、横山尋司、太田輝美、
星野正雄、柚田雅敏、岩室憲兒、鳥澤善久、野口康子、稲葉 保、
野崎元廣、太田正一
（出席委員14名、欠席者：小倉伸一郎、稲葉宣明）
教育委員会：黒田種樹教育長、坂田辰徳

4 あいさつ

◎黒田種樹教育長

本日はお忙しい中、統合準備会にお集まりいただきありがとうございます。

東伊豆町では、昨年9月に総合教育会議において、皆様から色々のご意見をいただきながら、大川小学校・幼稚園そして熱川小学校・幼稚園との統合を決定させていただきました。新しい学校づくり園づくりを進めるわけですが、本年度1年間をかけて、来年の4月に向けての準備を進めていきたいと考えております。

この準備会は、大川小学校と熱川小学校等幼稚園を含めての統合準備会設置規程というものを教育委員会で定めまして、それに基づいて関係する学校・園の先生方、PTAの代表の皆様、そして地域の代表として大川区・奈良本区・北川区の区長会の代表の皆様にもご出席いただいております。そして同じ学区の熱川中学校の校長にも委員として参加していただいております。皆様のご意見をいただきながら円滑な統合が行われるように進めていきたいと思っております。予定としては今後4回程度を考えておりますが、内容と協議の進み具合によって回数が変わるかもしれません。また、全体会だけでなく、課題ごとに部会を設け、PTAの皆様での協議や先生方で詰めていただく内容などもあると思っております。この準備会を開催するまでのことですが、各学校・園のPTAの保護者の皆様への説明会を行ってきました。その中で、これまでも統合についての様々のご意見も頂いております。特に大川の保護者の方々からは、通学についての心配など多くのご意見をいただきました。通学については、町としての基本的な考えは、通学用に新たなマイクロバスを購入して安定した通学をご家庭の負担がないような形で準備したいと思っております。幼稚園につきましては、幼稚園の通園バスが現在あるものを大川と白田・片瀬の方に運用する形で進めていきます。また、両校・園の活動と教育については、昨年度から様々な面で行事や学習の交流を進めてもらっております。今年度中に子供達同士が更に間柄を深めて、来年度の統合をスムーズにスタートできるような形を作ってください。PTAにおきましては、活動や組織・規約等のそれぞれの調整が必要になると思いますので、PTA同士の意見交換や協議をいただく中で、地域のお知恵も頂きながら、全体的な統合を進めていきたいと思っております。どうぞよろしくお願い申し上げます。

5 議 事

(1) 大川小学校・熱川小学校等統合準備について

① 本会の設置について

資料：大川小学校・熱川小学校等統合準備会設置規程に基づき、各条の内容を説明した。

② 本会委員の委嘱について

資料：大川小学校・熱川小学校等統合準備会委員名簿に基づき、組織の構成

を説明し、委嘱させていただいた。

*各委員自己紹介

*事務局より、大川小・熱川小等の統合を決定するに至った経緯等について、各委員の共通認識を図るため、「資料1」から「資料4」に基づき説明を行った。

③ 各園・学校及び教育委員会の統合準備の状況と課題の検討

資料：「大川小学校・熱川小学校等統合準備について」の各項目に示した、学校行事等の計画や今後必要となる準備・作業について、あらかじめ説明を行った上で、各委員よりご意見等をいただく形とした。

※以降、《ご意見等》、《次回までに行う作業等》の欄で、◆で始まるものは委員からのご意見、*は教育委員会事務局の提案や回答等を記載します。

1 学校行事（交流）等について

（担当：幼稚園長・主任、小校長・教頭）

- 3月 1日 小学校1日交流実施
- 6月20日 大川小水泳（予定）
- 6月27日 小学校1日交流（予定）
- 9月 幼稚園1週間交流（予定）
- 9月15日 小学校1日交流・授業参観・懇談会（予定）
- 10月 幼稚園1週間交流（予定）*熱川幼稚園運動会
- 12月 幼稚園1週間交流（予定）
- 1月29～31日 小学校3日交流
*統合に向けての計画（参照）

《ご意見等》

◆上記計画のほか、10月19日は両小学校合同で遠足を計画している。水泳についても6月20日予定となっているが、水泳授業はすべて熱川小にお邪魔してできる限り一緒に行うことが確認されていますので、回数をもっと増えてきます。

◆幼稚園では、1週間交流も行いますが、それ以外にも日々の保育の中で、交流しようということで、年間90日以上を設けております。またPTA活動においても保護者にも年2回程交流する企画をしています。

2 統合準備会について

（担当：小校長、教育委員会）

- 4～5回開催予定（必要に応じて部会も開催）
- 会議録（要旨）を作成し、町HP等で公表

《ご意見等》

※特になし

《次回までに行う作業等》

*会議録の公表と各委員への配布。

3 PTA活動について

（担当：両園・両校のPTA運営委員会、PTA担当教職員）

- 次年度以降の新たな組織について協議・検討
・規約の改正・活動事業（奉仕作業等）・協定服について（リサイクル等）

《ご意見等》

- ◆熱川中では、大川地区から二人地区役員を出してもらっています。ただ熱川中と熱川小では地区役員の選出方法も違いがあるため、すり合わせも必要かと思います。また、生徒が数人いても軒数が少ない（役員となれる家庭）といった状況もあるため、全体的な見直しも必要かと考えています。
- *今お話が合った内容など参考に PTA 同士での組織づくりが必要と思いますので、お願いしたいと思います。
- ◆今、熱川小では会長等役員の選出は、どのように行われていますか。
- ◆たぶん6年生の保護者からとなっています。
- ◆また、熱川小で行われている方法等教えていただきたいと思います。大川小は基本6年生の父兄から会長・副会長・会計を出すことになっていますが、諸事情により例外があるわけです。
- ◆学校同志の話し合いでは、最初の1年間は大川からは学級役員さんを出さない方向としてはどうかとの話し合いをしています。確定ではありませんが。地区役員は、わからないところもありますが、必要かと思いません。初めはあまり負担のかからない方向としてはどうかとの話し合いをしています。
- ◆地区役というのは、学年を問わず1人出すということですか。それとも・・・
- ◆現在は、学年は決められない状況なので、全部6年生とはいきません。すべての学年が対象となる状況です。
- ◆地区役は、地区の方で決めていただきます。学校は一切タッチしません。
- ◆会長・副会長については、選考委員会（次期6年生の保護者）を設けて選出します。
- ◆小学校だと地区役の人たちが子供会も運営することが多いですね。中学になると今度は、育成会を動かしたりしています。大川と少し違うところですか。
- ◆最初は、大川の人の負担を考えてといったお話があったが、私の個人的な意見だが、ある程度の立場の人が組織に入ってもらい、大川の意見も反映された方が良くと思っています。
- ◆幼稚園では、地区役ではなくて全体の中で選出する形です。基本は、年長から会長と副会長（二人）を選出します。負担もあるかもしれませんが、協議しながら良い方向性を出していきたいと思っています。
- ◆協定服もこれは PTA の方で進めていくことですか。
- *協定服は、PTA で協定を作っています。何十年も前となりますが。教育委員会や学校の指定の服ではありません。PTA の皆様の総意で作られたものです。PTA で相談していただくこととなります。例えば6年生があと1年のために購入というののもいかなものかなどありますが、熱川小ではリユースなども行われていますので、その利用や見直しなど今後のことについても話し合っていたいただきたいです。
- ◆名札の問題などもあります。
- ◆次回までに行う作業として、組織編制の具体案作成など書かれています。この会とは別に協議していく必要がありますよね。それは両校の PTA 同士に任せるということですか。

*そういう形をお願いします。

*すみませんが、すべての部分を教育委員会で行うのはできないものでお願いします。

《次回までに行う作業等》

- 次年度以降の組織編制の具体案協議と方向性の確認
- 次年度以降の奉仕作業等 PTA 活動案協議と方向性の確認

4 閉園・閉校記念誌、記念品制作について

(担当：教育委員会、大川幼主任・大川小教頭、PTA 代表)

- 別紙 1：大川幼稚園・大川小学校閉園閉校記念誌制作について
(記念誌の内容案)
- スケジュール確認 (H30 年 1 月：製本業者へ依頼予定)
 - ・資料収集・原稿依頼と締切日

《ご意見等》

◆記念誌制作について、大川小では統合と同時に閉校という二つの仕事をやっていくわけですが、記念誌については、予算立ては委員会の方で行われていますか。記念品も含めて。

*教育委員会で予算計上しております。記念品についてはこれからです。必要なものは町の予算で賄うことで考えています。

◆自分の方でも記念誌案をダウンロードしてきました。

*ありがとうございます。現段階では、南伊豆の三浜小の例を参考にしました。今後、構成や原稿など依頼させていただく予定ですので、ご協力をお願いします。

《次回までに行う作業等》

- 5 月：部会を設置し、内容確認と仕事分担、記念品の決定
- 6 月：資料収集呼びかけと原稿依頼

5 閉園・閉校式典について

(担当：教育委員会、大川幼主任・大川小教頭、PTA 代表)

- 閉園・閉校式の日程調整 (離任式と同日?)
- 閉園・閉校式の次第 (内容) の検討
- 出席者原案
- 記念品の選定：校歌 CD 制作、校歌オルゴール制作 (両方制作するか?)

《ご意見等》

◆閉講式の場所は、どう考えていますか。

*それが大きな課題です。大川小には集会室があるだけです。50 人くらいが限界です。これまで大川小に関わっていただいた方々に来ていただきたいと考えていますが。天気が良ければグラウンドでできますが。例えば各教室に分かれて校内放送で流すなど、今後考えていきますので、皆様からもアイデアをお願いします。

◆大川小で行うとして、この間 WEB 授業で行ったようにテレビ回線で行う方法もあります。

《次回までに行う作業等》

- 5月：部会設置（記念誌制作部会と兼ねる）、次第（式典内容）案確認
- 6月：次第（式典内容）案確認、出席者原案、記念品選定

6 大川幼・小の備品・文書処理について

（担当：教育委員会、大川幼主任、大川小教頭・事務）

- 移動・整理（廃棄）備品の確認（備品台帳との照合、他校要望品の調整）
- 大川小跡地利用との関係
- 図書の整理
- 文書処理（文書管理規定の確認）
- 備品及び文書の移動・廃棄作業
- 給食費等金融機関との調整

《ご意見等》

※特になし

《次回までに行う作業等》

- 移動備品確認検討（両園主任、両校教頭・教科主任・事務）
- 備品台帳との照合（園主任、教頭・事務）
- 文書管理規程確認（教育委員会）
- 耐火鉄庫内整理（大川幼主任、大川小教頭）
- 耐火鉄庫内確認（園長・主任、校長・教頭・教務・事務）

7 教育課程、学習指導、生徒指導について（担当：両園・両校）

- 教育課程（教務主任）
 - ・両園両校擦り合わせ：本年度実施内容、次年度計画等
- 学習指導（研修主任）
 - ・両園両校確認：研修内容（基礎学力等）、各教科学習状況等
- 生徒指導（生徒指導主任）
 - ・両園両校確認：学校のきまり、地区会、児童会組織等

《ご意見等》

- ◆なるべくスムーズに子供達が抵抗なく熱川小へ順応できるように学校のきまりも熱川小のきまりに近づけていこうといった取り組みもそれぞれの主任同士で話し合い、今年度、若干、大川小のきまりも変えて、実際に動いている次第です。児童会組織の方も熱川小の方で色々と考えてもらっているのが大まかな現状です。
- ◆3月1日に小学校の1日交流ということで生活を共にしております。事前に2月15日に各学年ごとに教職員も情報交換を行い、子供達がスムーズに生活になじめるような配慮を行いました。今、お話に出ました生徒指導教務会を開催し、お互いの学校の色んなルールだとか擦り合わせをしているところです。今度6月27日の小学校1日交流にも同じようにバスを利用し、給食も一緒に取る交流も予定しております。そのために6月14日には職員の打合せも行います。
- *4月26日に大川幼・小の保護者の皆様に説明会を開き、ご意見を伺う中で、緊急時・有事の際等の対応について心配されているといった意見があったことから、現在行われている熱川小の対応等について、

説明をお願いできますか。

◆危機管理対応マニュアルを作成しております。色々なことが想定されるが、地震等災害・不審者・放課後児童クラブ組織との整合性等において、午前中で子供達が早退する場合はこうしようとか、午後に学校に留め置く場合の連絡の仕方など細かく作っております。たぶん大川小も同じようなものができていると思います。皆さんにご意見をいただきながらより良いものを作っていきます。

*その時に出た意見は、具体例として、これまでは子供の具合が悪くなったときは、学校から電話をもらい、保護者が仕事の場合、祖父母が徒歩でお迎えに行くことができたが、熱川となると車がないので、どうしたらよいですかといった内容でした。今後そのような内容も想定したマニュアルとしていただければ安心されると思います。

◆一般論ですが、学校が保護者の迎えを依頼した場合、緊急を要する場合は学校が対応することは当然想定しております。できるだけ保護者の方に連れて行ってもらうのが一般論ですが、もちろんそういった場合の想定はしております。

*また、次回にはそのマニュアルもお示し頂けたらと思います。

《次回までに行う作業等》

○現在の熱川小の危機管理対応マニュアルを提出する。

8 通園・通学バスについて（担当：教育委員会・園・学校）

○交流計画の中で実際にバスを運行し、運行方法等検討
（運行計画・実施体制）

《ご意見等》

◆4/26（大川地区保護者説明会の折）に出た話ですが、学校を欠席する場合、今までは学校に電話し了解しましたとのやり取りで済みましたが、スクールバスとなると運転手の方が名簿等で人数を確認といったことになろうかと思うのですが、その時の運転手さんとの情報のやり取りについて、子供に伝言するといった内容も出た、しかし、それだと子供のことなので忘れてしまうことも想定される。そこで出た話として、父兄から学校に連絡を入れ、学校から運転手にその情報を伝えてもらえたらありがたいなといった意見がありましたがいかがでしょうか。

*その対策についてですが、3/1の交流では、学校の先生が同乗したので問題なかったわけですが、今後予定されている交流の際には、実際に近い形でのバスの運行を行い、課題となる事項を洗い出し、より良い形を学校とともに作っていきたくて考えています。また、来年の4月にスタートするわけですが、色々な課題が出てくると思います。一つ一つ改善していきたくて考えます。

*スクールバスについて、北川地区の子供も利用していただきます。園バスについても同様です。これまでは、園バスについては、北川は学区の関係で利用できませんでしたが、要望も頂いておりますので、利用できることとします。白田片瀬はどうなんだといわれるとその要望には応えられないのですが、そのような方向で考えています。

- ◆バスについて、運行の本数についてですが、朝は1便と思います。帰りはどのようにお考えですか。
- * 昨年の説明会の中で回答した内容ですが、朝は1便、帰りは2便というように回答しております。また相談の中で決定することとなります。
- * 現実問題として、3回、4回というのは難しいので、考えているのは、低学年のために1便、そして、高学年というか完全下校時に1便を基本線に考えています。資料3の2ページに通園通学バスについて、提案しています。朝は7:00出発となっていますが、相談の中で少し遅くできないかとも考えています。下校は低学年が5時限を終了した時と高学年が6時限を終了した時とし、説明しております。幼稚園も8:00となっていますが、幼稚園については教諭の同乗が必要ですので、これも検討し、同乗が可能な時間帯に設定していきます。皆様のご意見も頂きたいと思っています。
- ◆3/1は、大川小を7:00出発しましたが、かなり早く着いてしまった。したがって、7:15出発で今後計画しています。しかし、北川を考慮していないので、変更も必要かもしれません。
- ◆小学校の5時限と6時限は、何時に終わりますか。
- ◆大川と熱川ほぼ同じ時間です。(大川は14:35、熱川は14:30)
- * 終わりの会の時間も提案では考慮しています。
- ◆例えば早く終わる日もあると思いますが、そういう時は時間の調整をしていただくわけですね。
- * もちろんそうなります。緊急でなければ予定が、あらかじめ伝えられます。また、1年生は4月の2週間ぐらいは早く終わりますので、この時期は3便が必要になるかもしれません。
- ◆そういった場合でも同じバスで同じ運転手さんになるのですか。
- * そこは何とも言えませんが、基本的には園バスは、この人。スクールバスは、この人。といった形にしたいと思っています。
- ◆町の職員の方ですか。
- * はい、そうです。
- ◆例えば、1か月前ぐらいに学校から予定を入れて、この日は何時等々やり取りする形になりますか。
- * そういった、やり取りが必要になると思われます。
- * 現在、幼稚園はどのような形ですか。
- ◆幼稚園では、年間計画を立ててその通りに運行してもらっています。
- * その年間計画が基本となり、臨時的なものは、その都度連絡を取り合うわけですね。学校も基本的には同じ形でお願いしたいと思っています。
- ◆先ほどの4月の初めは3回出してもらおう等、わがままを言っても大丈夫でしょうか。
- * できる限りの範囲で対応ということになります。現時点では、2人の運転手で回す予定なので、配慮いただくことも考えられます。
- ◆バスの運行で欠席する場合や下校時もそうなのですが、例えば放課後児童クラブを利用している子供の対応も出て来るとは思いますが、そういうのも全部、教頭先生からバスの運転手さんに、例えば、1便が誰々、2便が誰々といった連絡をするわけですか。教頭先生にはかなり負担がかかることになると思うが。

- ◆幼稚園はどうしていますか。
- ◆幼稚園は、教員が同乗していますし、バスのところまで保護者が送ってきますので、やり取りは比較的容易にできます。
- ◆いずれにしても統合の問題の時に色々あったが、通学通園途中の有事の対策など心配が無いようしっかりとお願いします。
- *バスに乗る確認は、先生方大変ですが、乗った・乗らないの確認は必要ですので、申し訳ないがお願いすることになると思います。
- ◆すごく大事なことだとはと思いますが、個人的な思いですが、バスは何時に出発して何時に着くといった、そのルートだけ確認しておいて、運転手さんが誰が乗った・乗らないというのを確認しながら行う必要はないかなと思っています。親が今日休みますと学校に連絡をいただければ、それだけで済むのかなと思います。大川の子供達が、しっかりしていて運転手に連絡できれば何も問題はないが、できなければバスを動かさないとということになります。他の子にも迷惑となりますし、時間を決めておいて、欠席するときは学校に連絡する。運転手さんは時間になったら出発する。若干の臨機の対応ならば良いと思うが、そこまで運転手に管理させるのは、どうかな？大変ではないかなと自分は思います。
- ◆そうなる例えば、今の時点では、7:00に出発となっています。子供が5分・10分寝坊したら（もちろん寝坊はだめですが。）、確認せずに出発するということですか。
それは、出発時間は守らなければいけないですが、今までですと家を7:00に出ようが7:05に出ようが走っていけば間に合う範囲だったわけですから、バスを利用するといった、環境ががらりと変わるわけですから、余裕というか、全く初めてのことなので、最初の1年間くらいは考えていただけないか。もちろん何時出発なので、時間を守るように子供には言いますが。その辺を今後相談にのってほしい。
- ◆停留所に向かっていることがわかっていて、もう少しというのであれば、もちろんわかる話だが、それを学校が受けて、運転手に電話してということがすんなりできればいいですけど、上手にできるかどうか心配です。
- ◆お互いが初めてのことなので、心配です。運転手さんが専用の携帯を持ってきて、学校と連絡を取り合えば済むことではないかと思うのですが。
- ◆運転手さんが誰々が来ない、学校に連絡し、どうなっているか確認するわけですね。
- ◆先ほど言ったとおり、10分15分遅れは当然いけないので出発しますと告知していただいて結構ですが、休みのときの連絡方法はそうしていただきたいなと思います。
何時になったら出発だと子供にももちろん教えますが、馴れるまで一定期間猶予をお願いしたい。
- ◆こちらも気持ちは、わかります。
- ◆すみませんが、バスに乗る人は何人ですか。
*現在、大川小は19名です。
*バスは、南伊豆町などは路線バスを利用して登下校しています。こう

いった場合は、遅れたら自己責任となりますが、今回教育委員会で考えているのは、町のマイクロバスを通学バスとして利用することを考えておりますので、乗った・乗らないの確認も教育委員会としては取らなければいけないと思っています。そのためにはどのような連絡体制で運転手さんが人数を把握する方法を考える必要があります。子供がバスまで向かう途中で何か事故や事件に巻き込まれる可能性もあるわけですから、また、小学校のバスについては、職員の同乗が勤務時間の関係でできないこともあるため、良い方法を相談していきたいと考えています。

- ◆時間を決める、守らせるというのは確かに教育の一環である。今後の詰めの中で協議していただきたい。
- ◆時間について、私の子は、バスで通学しています。2年生ですが、一人で間に合うようにやっています。守らなければならないことだが、人数把握等について良い方法を考え、実施していただきたい。
*検討させていただきたいと思います。
- ◆大川での説明会の時にも出ていた話ですが、大川公民館の前を停留所とした場合、7:00は路線バスがそこに止まっている時間です。そこはかぶらないように大丈夫でしょうか。
*3/1には、やはり路線バスがいたため、農協の前を使わせていただきました。その土地は、お寺の土地でJAが管理していると聞いておりますので、使用について、お願いに上がる予定です。
- ◆消防団にも話しておく必要がある。
*双方に、使用についてお願いし、確保したいと考えています。
- ◆消防団のところから公民館側は町の管理かもしれません。
*確認します。
- ◆例えば雨の時は避ける場所が無いように思いますが、結局、子供達は傘をさして待っているということになりますか。
- ◆現在の小学校を道路改良して停留所とするのは。
*できると良いですが、難しいと思っています。
- ◆東海バスは、7:05ぐらいに出発します。なので7:15に出発しようとして大川小は考えています。北川も3人くらいですので大丈夫かと思っています。また、警報が出ていた場合の対応としても7:15ならば各家庭の対応も可能かと思っています。公民館ならば多少は雨もしのげます。
*それで試してもらいたいと思います。
- ◆いずれにしても、今後検証していくことですね。

《次回までに行う作業等》

※交流計画等で検証していく。

9 大川小学校跡地利用の検討について（担当：町）

○町企画調整課と大川区において、協議・検討中

《ご意見等》

※特になし

10 保護者・地域への説明会開催について（担当：教育委員会）

○4月13日熱川幼・小PTAに対し実施

○4月26日大川幼・小PTAに対し実施

○随時開催（共に計3回程予定）

《ご意見等》

※特になし

《次回までに行う作業等》

※特になし

11 その他

◆今回、統合することについて、熱川の子供や保護者から何か心配事など話は出ていますか。僕たちは、説明会の折「あれも、これも」と話してきたわけですが。

*熱川小・幼稚園の地域でも何回か説明会を開催しましたが、特にこうしてほしいといったご意見はありませんでした。

◆失礼かもしれませんが、今回PTAとなり認識した状態なので、先ほどからお話にあるように、PTA同士で話し合っていきましょう。

◆大川小の子供たちが来て新しい熱川小が始まるわけですが、「さあ始まるよ！」（開校式）といった式は設けていただけないのでしょうか。

*提案できるものはない状態ですが、何らかの形で開校式的なものは、必要だと思っています。入学式に合わせるか別にするか検討が必要ですが、やりたいと思っています。

◆大々的にやりたいとは言いませんが、お願いします。何も無いのは大川の子に失礼かと思いました。

◆自分は「大川の子に熱川が、いいよ、おいで、おいで。」みたいな感じは出してほしくない。吸収合併ではない。あくまでも新しいスタートとして行ってほしい。

◆熱川小では、新生熱川小になるんだよと子供達に呼びかけています。皆様のご協力をお願いします。

◆大川小のPTAは子供会も兼ねています。統合するとかなり活動が制限されると思われます。例えばお祭りの日は、1日休みでした。今度は半日となるのか？そうすると区とも関係が出てきます。

*白田地区、片瀬地区にも大川と同じようにお祭りや地域行事などあると思いますが。その調整はどうのようになっていますか。

◆各区からの要請により、例えば何々区はお祭りなので子供達を何時に帰してくださいとの連絡があるので、それに応じた調整をしておりますので、大川についても相談と調整をすることになります。

* この会の会議の内容を整理した上で、会議録を作成し、皆様にお送りします。
第2回目は、2か月後の平成29年7月下旬と報告した。

6 閉 会 （須藤裕文会長）

長時間にわたりご協議、ありがとうございました。それぞれの会合等で着々とお話を進めていただき、子供達がより良い形で熱川小へ通える環境作りをここにいる皆様の力を借りて進めていきたいと考えておりますので、よろしく願いいたします。本日はありがとうございました。